

品番 LYT63 LYT67

お客様へ




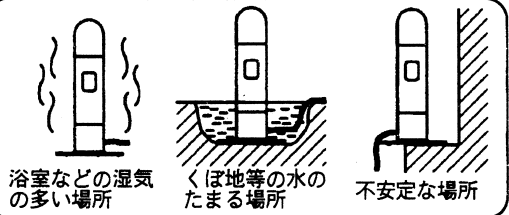
ご購入ありがとうございます。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと必ず保管してください。

工事店様へ




この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

安全に関するご注意

警告

 分解禁止	<p>■器具を改造したり、部品交換をしないでください。 火災・感電・落下の原因となります。</p>		<p>■こんな場所には置かないでください。 この器具は防雨型です。 火災・感電・落下の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>■異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。 工事店、電器店、または別紙ご相談センターにご相談ください。</p>	 禁止	<div data-bbox="954 976 1481 1189">  <p>浴室などの湿気の多い場所 くぼ地等の水のたまる場所 不安定な場所</p> </div> <p>■交流100ボルト以外では使用しないでください。 過電圧を加えると過熱し、 火災・感電の原因となります。</p>

注意

 接触禁止	<p>■点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。 ランプやその周辺が過熱しており、 やけどの原因となります。</p>		<p>■布や紙など燃えやすいものをかぶせないでください。 火災の原因となります。</p>
 必ず守る	<p>■必ず差し込みプラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張るとコードが傷つき、 火災・感電の原因となります。</p> <p>■電源コードが傷んだら使用をやめ、 電器店に修理を依頼してください。 コードが破損し、 火災・感電の原因となります。</p>	 禁止	<p>■温度が高くなるものの近くでは使用しないでください。 ガス機器やその排気筒の上に取り付けなくて ください。火災の原因となります。</p> <p>■濡れた手で差し込みプラグを抜き差し しないでください。 感電の原因となります。</p> <p>■電源コードに重いものをのせたり、 挟み込んだりしないでください。 コードが破損し、火災・感電の 原因となります。</p>

■定格

使用電圧	待機時消費電力	使用ランプ
AC 100V	1 W	10W 小丸電球 110V10WT・C (E12)

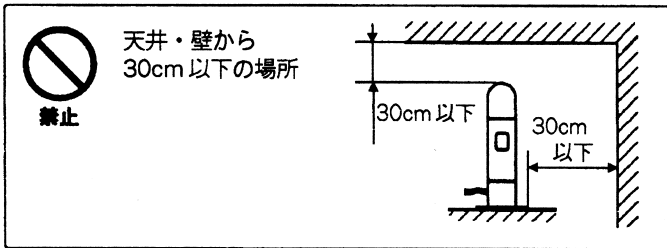
使用上のご注意

- 次のような場所には取付けないでください。(明るさセンサの動作不良の原因となります。)

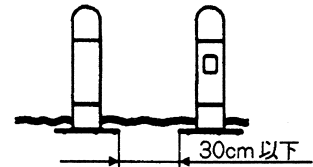
昼間でも暗い場所 …… 周囲が明るいのに点灯します。

(夕方点灯時刻が早くなり、朝消灯時刻が遅くなる場合があります。)

夜間でも明るい場所 …… 点滅を繰り返したり、点灯しない場合があります。



- 器具と器具の間隔を 30cm 以下に寄せて使用する場合、明るさセンサの方向は外側に向けてください。内側に向けると点滅を繰り返す場合があります。



- 器具が点滅をくり返す場合、明るさセンサカバーのマスクを中央寄りにスライドさせ、光の量を調整してください。



- 中央までスライドさせると、夕方点灯時刻が早くなり、朝、消灯時間が遅くなる場合があります。

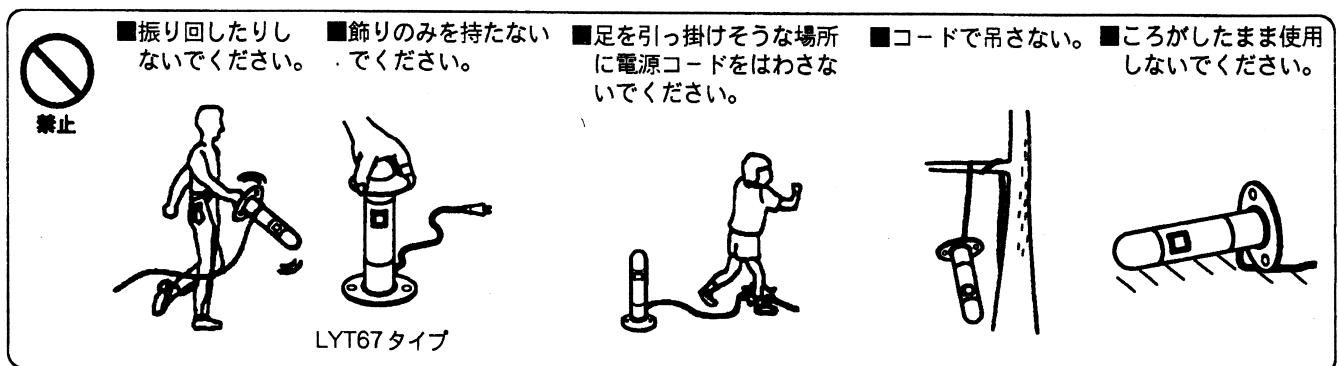
- 屋外での使用の場合は防水コンセント (JIS 防雨型) を使用してください。

- 旅行などで長時間ご使用にならない場合は、安全のため差し込みプラグを抜いてください。

- 付属の打込み棒で本体が移動しないように固定してください。

ウッドデッキや、タイル等打ち込み棒で固定できない場所には、そのままスタンドとして使用できますが、人が通った時器具に触れる恐れのある場所、または器具が倒れて落下する恐れのある台の上等での使用は避けてください。万が一器具が倒れた場合は、ランプ交換をおすすめします。

- 以下のような行為は行わないでください。



各部のなまえと

ランプ交換について **△注意**

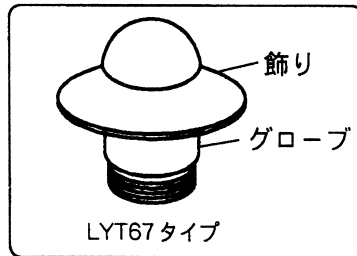
ランプ交換の際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となります。

●ランプ交換方法

- ・ランプは器具表示のナショナルランプをお求めください。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因となります。

1. グローブをはずす

- ・飾り付きのタイプは必ず
グローブを持って回して
ください。



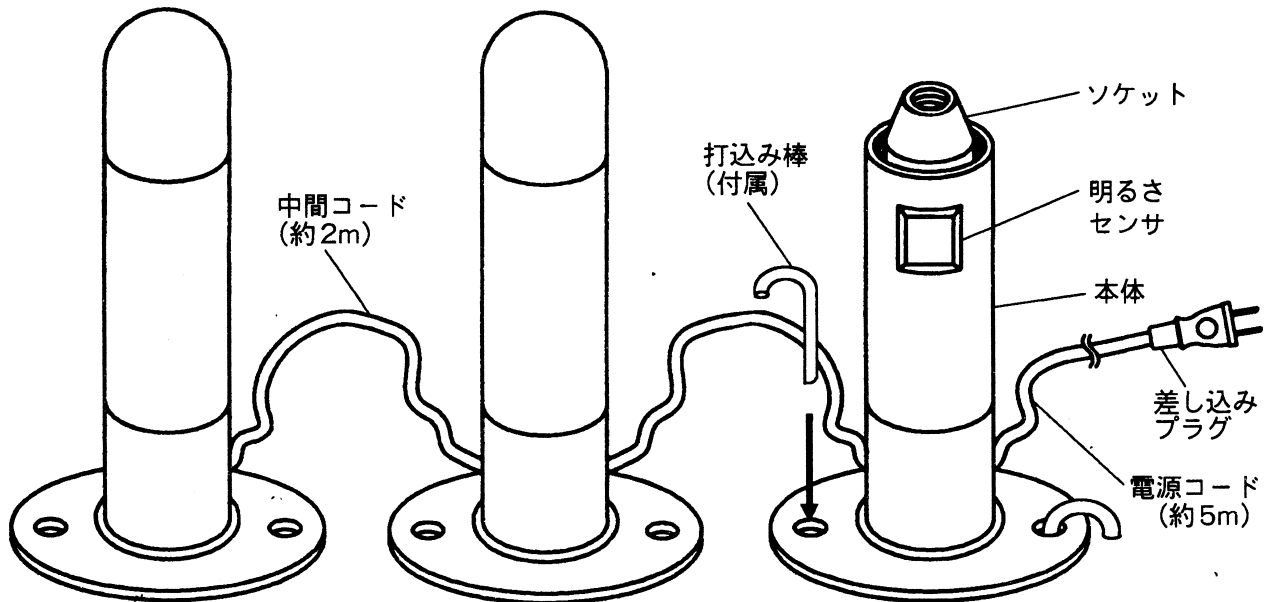
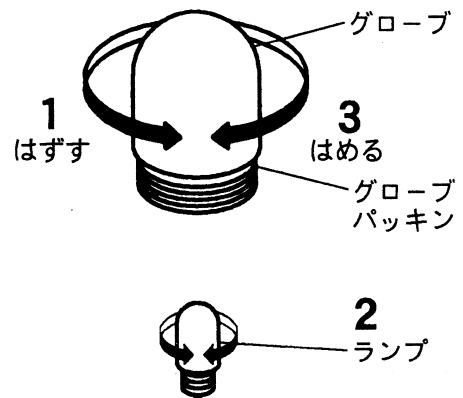
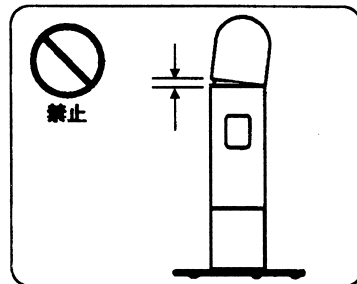
LYT67タイプ

2. ランプを交換する

グローブにグローブパッキンが
取付いていることを確かめてから

3. グローブを締め付ける

- ・グローブと本体のすき間が
ないようにしてください。
締め付けが不完全な場合、
火災・感電によるけがの
原因となります。



お手入れについて

△注意 お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となります。

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損・劣化の原因となります。

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UZ018
199901A